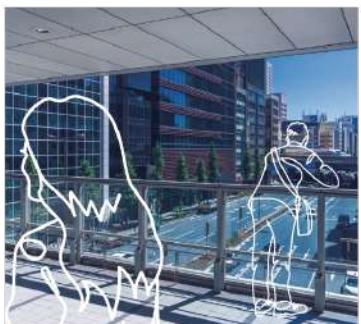


Kakeai

このとき、これから変わるとき。

1on1実践 チェックリスト

～対話の質を高め、部下の力を引き出す～



はじめに

1on1は、部下がより良く成長し、活躍するための時間です。単なる業務報告ではなく、部下の悩みや目標を共有し、継続的に支援する場として活用することが重要です。

しかし、こんな課題を感じることはありますか？

- 1on1の目的や意義が部下に伝わっていない
- 何を話せばよいかわからず、場当たり的になっている
- 形骸化してしまい、部下の成長や成果につながっていない
- 上司が一方的に話しそぎてしまい、対話になっていない

このチェックリストを活用することで、1on1定着、質を向上させるためのチューニングポイントを探ってみましょう。

また、部門内で課長同士がチェックした内容を共有することで、組織全体の1on1の質を高め、一貫した部下支援を実現することにも繋がります。

1on1の対話の時間をより良いものにするために、ぜひご活用ください。

1on1実践チェックリスト

あなたの1on1を振り返ってみませんか？5点満点でチェックしてみましょう。

カテゴリー	No	チェック項目	点数チェック
1on1に取り組む前に	1	1on1の目的や意義を、上司自身の言葉で部下に伝えられているか	
	2	1on1の頻度・時間・進め方を、部下に分かりやすく説明できているか	
1on1の事前準備	3	1on1の頻度・時間・進め方を、部下に分かりやすく説明できているか	
	4	1on1の日程を、定期的に「繰り返し予定」として設定できているか	
	5	部下が話したい内容と、上司に期待する対応を事前にイメージしているか	
	6	部下がテーマを選んでいない場合、上司が適切なテーマを提案できるよう準備しているか	
1on1の始め方	7	部下が安心して話せる雰囲気を作るために、上司が工夫できているか	
	8	部下の話したいテーマや期待する対応を上司が確認し、部下の関心に寄せたスタートができているか	
1on1の対話中	9	相互理解や業務への切り替えのためのアイスブレイクを取り入れ、自然な流れで会話を始められているか	
	10	部下が話しやすいように、上司は適切な相槌やリアクションを取れているか	
	11	「なぜそう思う?」、「もう少し詳しく教えて?」等の上司からの問いかけで、部下の思考を深める対話ができているか	
	12	上司が沈黙を恐れず、部下が考える時間を確保できているか	
	13	部下が話す時間が長くなっているか(上司が話しそぎていないか)	
	14	1on1で話した内容を記録し、次の対話に活かせる形でメモを残しているか	
	15	次回の1on1の日程を予め設定できているか	
1on1の終わり方	16	1on1の内容を踏まえて、必要なアクションを確認できているか	
	17	「次回はどんな話をしたい?」と上司が部下に問い合わせ、次につながる会話ができているか	
	18	部下が1on1を「意味のある時間」と感じられているかを定期的に確認できているか	
1on1の振り返り	19	上司自身が1on1の進め方を振り返り、必要に応じて改善できているか	
	20	これまで話した内容を振り返り、継続的に対話すべきテーマを整理できているか	

5点 一貫して実践できている（習慣化している）

4点 概ねできているが、継続にはらつきがある

3点 意識しているが、安定した実践には至っていない

2点 試みているが、継続や実施が不安定

1点 ほとんど実践できていない／取り組めていない

合計

点

1on1実践チェックリスト

あなたの1on1を振り返ってみませんか？5点満点でチェックしてみましょう。

Kakeai
このとき、これから変わるとき。

1on1が継続的な部下の成長や活躍支援の場になっている

80~100点

Good

- 1on1の目的が明確で、部下が主体的に対話に参加できている
- 業務だけでなく、キャリアやスキルアップの話も積極的にできている
- 対話の質を高める働きかけの工夫(アイスブレイク・沈黙を活かした問いかけ・メモの活用等)ができている

More

- 部下の長期的な成長を見据え、「次にどんな経験を積むべきか?」といった問い合わせを増やす
- 部下の強みや成果に対するフィードバックを意識し、モチベーション向上につなげる
- 1on1の成功事例をチーム内で共有し、組織全体の1on1の質向上を図る

成長支援のための場として工夫・改善の伸び代がある

60~79点

Good

- 1on1を定期的に実施し、対話の時間を確保できている
- 部下が話したいテーマに沿って対話を進める意識がある
- 部下が話しやすい雰囲気を作るために、適切な相槌やリアクションを意識できている

More

- 業務の話だけでなく、「今後どんなスキルを伸ばしたい?」と成長につながる話題を増やす
- 部下の発言を増やすために、「どうすればもっと良くなる?」といった問い合わせを意識する
- 1on1の振り返りを定期的に行い、どのテーマが日々のアクションにつながったかを確認する

上司が主導する場になりやすく、部下の本音を引き出す対話が不足している

40~59点

Good

- 1on1の時間を確保し、実施をすることは習慣化できている
- 上司が1on1の重要性を理解し、継続しようとする姿勢がある
- 部下の話を聞く姿勢はあるが、対話の深掘りに伸び代がある

More

- 本音を話しやすい雰囲気を作るため、雑談やアイスブレイクを取り入れる
- 部下が自分の考えを話しやすくするために、「あなたはどう思う?」「この選択肢の中だとどれに意見が近い?」などの問い合わせを増やす
- 1on1の進め方について「この時間は役に立っている?」と部下にフィードバックを求める

1on1の時間的有效活用するために、改善の余地が大きい

0~39点

Good

- 1on1の必要性を感じており、改善しようという意識がある
- 1on1の枠が設けられているため、対話の機会を活かす余地がある
- 今後、1on1をより有意義なものにするチャンスがある

More

- 「1on1の目的」を部下とすり合わせ、「どんな時間にしたいか?」を明確にする
- 話すことがない場合に備え、事前にテーマをリスト化し、部下に選んでもらう
- 上司が一方的に話すのではなく、部下の考えを引き出す質問を増やす

ぜひ1つでも日々の1on1に取り入れてみてください。

©2025 KAKEAI, Inc.

1on1特有の問題をテクノロジー・UX・特許で解決

全ての1on1を進化させる 1on1ツール「Kakeai」

よりよい1on1を追求し設計されたUX

1on1の負担を取り除く、便利で楽な仕組み

1on1の質を高める、社会のナレッジ展やAI

1on1専用に発明された複数の特許

日本企業で初めて世界のHRtech
サービスTOP30に選出されるなど、
国内外からの高い評価



「Kakeai」の日常的な1on1機能

部下やメンティー

負担のない事前準備

- 話したいテーマを選ぶ
- 上司やメンターに期待する対応を選ぶ
- Outlook、Googleカレンダー等との同期、会議室予約、1on1希望時間表示...etc.



お互いに

スムーズで手応えのある1on1実施

- 上司への「対応のヒント」提供
- ビデオ通話内蔵でリモート・対面に対応
- 生成AIによる要約や自動文字起こし
- リアルタイムに同期されるメモ ...etc.

上司やメンター

AIやデータから改善方法を掴む

- 1on1ビッグデータから、上司自身の得意・苦手をリアルタイムに可視化
- 数十万の「Kakeai」ユーザーから共有される、具体的な改善策
- 社会全体や、過去の自分との比較...etc.



経営、エグゼクティブ、人事、企画・推進系部門

実態を掴み、シャープに現場を支援

- 1on1の状況や、各組織の1on1の特徴、1on1実施回数等を可視化
- 外部システム連携によるユーザー管理 ...etc.





パーソルクロステクノロジー 株式会社

ITエンジニアリング本部 本部長
大久保さん

「Kakeai」のデータから組織・個人の状態に対して仮説を立てることができます。そこからマネジャー自身の内省機会を作るなど、次の一手の意思決定に繋がる。



KDDI株式会社

執行役員 コーポレート統括本部
人事本部長 菱田 直人 さん

「Kakeai」を導入してから、Ion1が定着し、実施率はほぼ100%に達しました。システムに関する満足度の調査も行っていますが、以前のシステムと比較しても高い満足度を維持しています。

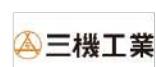


旭化成ホームズ株式会社

住宅事業集合建築本部 本部長
佐藤 友亮 さん

営業組織でメンバーが主体的になり日々の活動を下支えできるようなIon1ができてきているので「Kakeai」を導入して良かったと感じています。

 1on1ツール「Kakeai」を
ご利用中の組織・チーム **82,000+**



※2025年2月時点でご利用いただいているお客様の一部抜粋(順不同)

その他にも導入事例を多数掲載！

kakeai.co.jp/case/

Kakeai 事例

検索

BRAND STATEMENT

このとき、 これから変わるとき。

1on1、

この瞬間が、あなたの節目であるように。

この時から、あなた自身を肯定できるように。

このトキメキが、明日もあなたを輝かせるように。

この時間が、人生の分岐点に出会ったと感じられるように。

Kakeai の 1on1 は、継続的に対話の質を高めます。



お気軽にご質問、ご相談ください

Kakeai

検索

kakeai.co.jp

Kakeai
このとき、これから変わるとき。

株式会社KAKEAI

メール: contact@kakeai.co.jp TEL: 03-6721-1176

住 所: 東京都港区北青山2-13-5 青山サンクレストビル8F